

# たがじょう

## 市議会だより



多賀城八幡小学校運動会



多賀城小学校音楽朝会

### 第1回臨時会・第2回定例会結果

あんなことこんなこと議論の足跡

一般質問

追跡レポート

山王小学校避難訓練

No.96

平成28年(2016年)  
8月1日発行

# と地方創生の推進

6月9日から6月16日まで、8日間の会期で第2回定例会を開催しました。  
今定例会では、人事2件、条例1件、補正予算2件、その他6件の審議を行い、  
全て原案のとおり可決されました。

## あらまし

- ・子ども医療費助成の拡充
- ・保育所施設の整備推進（詳しくはP5をご覧ください）
- ・シティブランドブラッシュアップ事業  
（企業版ふるさと納税の創設）（詳しくはP4をご覧ください）
- ・グルメブランド（しろのむらさき）拡大戦略事業  
（詳しくはP11をご覧ください）

## 第2回定例会 市長が提出した議案

1	専決処分の承認を求めることについて（多賀城市税条例及び多賀城市都市計画税条例の一部を改正する条例）
	平成28年度税制改正による地方税法等の改正に伴い、固定資産税等において所要の見直しを行いました。
2	専決処分の承認を求めることについて（多賀城市復興産業集積区域における固定資産税及び都市計画税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例）
	平成28年度税制改正（復興分）による関係法令の改正に伴い、固定資産税等において所要の見直しを行いました。
3	専決処分の承認を求めることについて（多賀城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
	国民健康保険税の課税限度額の引上げと、軽減判定基準の見直しを行いました。
4	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
	人権擁護委員に引き続き武藤邦幸氏（浮島）を推薦することに同意しました。
5	監査委員の選任につき同意を求めることについて
	監査委員に佐伯光時氏（下馬東）を選任することに同意しました。
6	多賀城市地方活力向上地域における固定資産税及び都市計画税の不均一課税に関する条例について
	地域再生計画に沿って地方拠点の強化・拡充を行う事業者に対し、固定資産税等に係る軽減措置として不均一課税を行うことを定める条例を制定しました。
7	工事請負契約の締結について（多賀城市公共下水道大代東雨水ポンプ場・大代第五排水区ポンプ施設の復興交付金事業に係る建設工事）
8	工事請負契約の締結について（多賀城市公共下水道八幡第一・第二雨水調整池の復興交付金事業に係る建設工事）
9	工事請負契約の締結について（平成27年度（第2期）城南小学校校舎長寿命化改良等（建築）工事）
10	平成28年度多賀城市一般会計補正予算（第2号）
	シティブランドブラッシュアップ事業、子ども医療費助成事業、多賀城グルメブランド拡大戦略事業など、総額5億1千251万6千円を増額しました。
11	平成28年度多賀城市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

# 子育て支援事業の拡充

## 第2回定例会 表決結果一覧

各議員が出した結論は

案件等の番号	自由民主党								日本共産党				公明党			市	新	無	審議結果
	鈴木新津男	江口正夫	伏谷修一	米澤まき子	金野次男	森長一郎	雨森修一	吉田瑞生	中田定行	戸津川晴美	藤原益栄	佐藤恵子	阿部正幸	齋藤裕子	根本朝栄	市昌浦泰巳	新竹谷英昭	無板橋恵一	
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は公正中立の立場から表決に加わりません	承認
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		承認
3	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○		承認
4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		意見なし同意
5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		同意
6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決

表示の説明 賛成は○ 反対は× 欠席は欠  
 会派名 自由民主党=自由民主党多賀城市議団 日本共産党=日本共産党多賀城市議団  
 公明党=公明党多賀城市議団 市=市民クラブ 新=新世紀クラブ  
 板橋議長は公正を期するため無会派になります。

### 本会議場にタイマーを設置しました

定例会における一般質問は、質疑・答弁を含め1人あたり60分以内で行うこととされています。

議事進行の効率化を図るため、本会議場にタイマーを設置し、平成28年第2回定例会から使用を開始しました。



### 請願・陳情

市民のみなさんの声を直接議会に届けることができます。請願や陳情を活用してまちづくりへ参加しましょう。今定例会では陳情が5件ありました。

### 陳情

- ・ 最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める政府に対する意見書採択を求める陳情書の提出について
- ・ 日本政府に核兵器廃絶のための行動を求める意見書提出のお願い
- ・ 空き家対策について
- ・ 歴史の町的シンボル建設について
- ・ TPP協定の国会批准に反対する政府に対する意見書採択を求める陳情書の提出について

# あんなこと こんなこと 議論の足跡

議会では、市長の提出案件が市民の生活へどのように寄与するのか、ひとつひとつ質疑を通して審議を深め、採決に臨みます。

第2回定例会では、補正予算特別委員会において、当局との間で主なものとして次のような質疑が行われました。

## 子ども医療費について

**質** 10月から、子どもの通院に係る医療費助成が市単独で小学校6年生まで拡充することを評価します。5月に県が医療費の助成拡大を発表したことについて、市長はどうとらえますか。

**答** ようやく決断していただき、良かったと思っています。

**質** 今後どのような方針が聞いていますか。

**答** 具体的には、秋ごろまでに方向性が決まるとのことです。

**質** 今年度10月からの小学校6年生までの通院に係る本市単独の財源はいくらになりますか。

**答** 約1億2500万円です。

**質** 仮に、県の補助金の対象が小学校6年生までとなれば、その分だけ市の大きな財源になることから、通院の対象年齢拡大をさらにお願いしたいと思います。



## 防災教育の推進について

**質** 中高連携の防災の取組みとは、どのようなものですか。

**答** 東豊中学校が宮城県教育委員会から「みやぎ防災教育推進協力校」の指定を受け、同時に近隣の多賀城高校も協力校に指定されたため、今後、中高連携した取り組みを具体的に検討していきます。

## シティブランド・ブッシュュ アツプロプロジェクトについて

**質** この事業は、3億円の企業版ふるさと納税を活用して開催する予定ですが、集まらなかった場合はどうしますか。

**答** 目標額に到達するよう全国に足を運んで寄附をお願いしていきます。

**質** 東大寺展を機軸として、アートイベント・音楽イベントなどを考えているようですが、これらを今後の多賀城の文化の推進にどのように寄与させようとしているのですか。

**答** 本市固有の歴史文化資源とアートを融合させることによって、多賀城ならではの文化を生み出し、それを新しい多賀城の都市ブランドとして全国に発信していきたいと考えています。

**質** このイベントを成功させるためには、宿泊施設や観光との連携等が重要になってくると思います。基本戦略をどこに置いているのですか。

**答** 今回の計画にあたって、多賀城の魅力を考えたとときに、その歴史性は欠かせません。また、東北歴史博物館や、開館間もなくして30万人が入場した新市立図書館などの文化施設は、多賀城の「元リ」になるものと考えています。

今回のプロジェクトでは、文化芸術を使って新たな物語を培い、多賀城の地で感動体験をってもらうことを計画しています。先般、「政宗が育んだ伊達な文化」が日本遺産に指定されました。多賀城を代表する文化遺産もその中に入っています。

これにより、観光面からの情報発信がますます強化されていくと思いますので、このような動きと連携し、宿泊を伴うような広域的な観光ツアーを組んでもらうことができるよう働きかけていきたいと思っています。

**質** 東大寺展は入館料で賄えるのですか。

**答** 入館料はまだ決定されていませんが、概ね大人1枚1500円の範囲内での設定になるのではと思っています。



東大寺中門

質 1500円に設定して総収入はどのくらいになる見込みですか。  
 答 収支計画はこれからですが、東大寺展を実施するために、主催団体4社の出資金を入場料で賄うことができたかと考えています。  
 なお、今回の展覧会は、全国展開できるように規模のイベントにしていきたいと考えています。全国の皆さんに見ていただけるよう、優待や招待などでの誘引も考えています。

### 防災キャンプによる地域教育向上事業について

質 本事業は、子どもたち20人程度が夏休み期間中に大代地区公民館や緩衝緑地公園等を利用して1泊2日のキャンプを行う事業ですが、毎年行われるのですか。  
 答 平成32年度までの継続事業として実施する予定です。来年度以降は、開催場所を増やすなど、拡大して実施していきたいと考えています。



質 本事業への消防団の参加を依頼し、子どもたちの消防団への理解を深めてもらう機会にはいかがですか。  
 答 消防団とも話し合い、検討してみたいと思います。

### 新田中集会所の移転について



新田中集会所の移転予定地

質 高崎大代線の開通に伴い、移転する新田中集会所の移転先は。  
 答 多賀城小学校の南側（仙石線高架脇・現在空き地）、317㎡の土地に移転します。

質 移転工事の完了は、いつ頃ですか。  
 答 来年の2月～3月に完了予定です。  
 質 地区の財政負担はありますか。  
 答 建物と土地は市で負担しますが、外構工事費については地区負担となります。

### 保育所等の施設整備について

質 認定こども園（多賀城東幼稚園・あずま保育園）が改修されますが、どのような整備ですか。  
 答 新たに0～2歳児の定員を増やすため、保育室と調理室が整備されます。  
 質 定員は何名拡大されますか。  
 答 0～2歳児で14名拡大される予定です。

質 この施設整備により、兄弟で別々の保育所に預けている状況が改善されますか。  
 答 年度途中での入所では、やむを得ず別々になる場合もありますが、翌年度の入所調整では極力対応するよう努めております。

質 本市の待機児童の状況はどうなっていますか。  
 答 平成28年4月1日現在で、11人です。



認定こども園  
 (多賀城東幼稚園・あずま保育園)



日本共産党 藤原 益栄

## 1 子どもの貧困対策について 2 高崎地区の雨水対策について

**一問** 2012年調査で、6人に1人の子どもが、ひとり親家庭では2人に1人の子どもが貧困状態との調査結果が出ました。その後「子どもの貧困対策の推進に関する法律」や「大綱」が制定・決定されました。市としてどのように受け止め、どのような対策を検討していますか。

**答** 重要な課題であると認識しております。今年度からは自立支援教育訓練、ひとり親家庭高等職業訓練給付金、児童扶養手当給付事業等の施策について拡充を行ってまいります。

**二問** ①高崎3丁目の30番から35番の地域は、「8・5水害」以降、さらに治水環境が悪化したと考えていますが、その認識はありますか。②この地域で雨水貯留施設補助を集中的に取り組むと同時に、本格的な雨水排水路整備を求めます。

**答** ①排水区域内の宅地化等により流水係数が上がったことや、東

日本大震災による地盤沈下等により悪化しているものと認識しています。②雨水流出抑制施設整備事業は本年7月から対象を拡大することとしていますので、中央排水区の方々にも申請いただき、浸水被害の軽減を図りたいと考えております。また、雨水幹線の整備については、復興事業が完了した際に計画の見直しを行い、順次整備をしてまいりたいと考えております。



四方八方から雨水が集まるが、まだ仮整備の高崎雨水幹線



公明党 阿部 正幸

## 1 信号機の設置について 2 横断歩道の設置について 3 多賀城駅南立体駐車場等の整備について

**一問** 多賀城駅北線と多賀城沖ノ石線の丁字路交差点(多賀城駅北地区再開発ビルB棟東側付近)に信号機を設置していただきたい。

**答** 設計段階から信号機の必要性を主張してまいりましたが、相当の交通量が発生しており、やはり信号機が必要であると認識しておりますので、引き続き県警に要望してまいります。

**二問** 留ヶ谷八幡沖線と多賀城駅仙台線(多賀城駅西側の仙石線高架下)付近に横断歩道を設置していただきたい。

**答** 横断歩道を設置することで公安委員会との協議が整い、細部についての協議を進めておりますので、もうしばらくお待ちください。

**三問** 立体駐車場前のポストコーンを交通事故防止のため増設していただきたい。また、屋上の壁を高くして、転落事故がないようにしていただきたい。

**答** 立体駐車場前では車両のウタ

ーンがみられることから、公安委員会と協議し、ポストコーンを増設することで協議が整いましたので、もうしばらくお待ちください。また、屋上に関しては、柵を高くしたり、転落防止ネットを設置したりするなど、総合的に転落防止策を実施する方向で検討しているところです。



横断歩道設置要望箇所

立体駐車場屋上



市民クラブ 昌浦 泰巳

1 地域生活支援拠点等の整備  
について  
2 障害者差別解消法に係る市  
の取り組みについて

**二問** ①市民に対し法の啓発はされていますか。②市の施設の構造改善や整備、職員の研修はされましたか。③市として障害者差別解消支援地域協議会設置の取組みは、どのようなものでしょうか。

**答** ①平成27年度からプロジェクトを設けて施設の整備方法等について検討しており、今年の秋頃までに方向性を決定する予定です。②③平成29年度末までの整備に向けて、多機能拠点整備型と面的整備型の二本立てによる検討を行っています。

**一問** ①宮城東部地域自立支援協議会での議論の進捗状況を伺います。②整備は多機能拠点整備型でしょうか、面的整備型でしょうか。③整備は平成29年度末までに終了するのでしょうか。

障がいを持つ方の御両親から親亡き後を心配する声を多く聞き、一点目の質問。障がい者差別を地域から無くそつとの思いから二点目の質問。



**答** ①広報誌等で啓発に努めています。②段差の解消や点字ブロックの敷設等のほかソフト事業も実施してきました。職員研修は実施していませんが、機会をとらえて周知してまいります。③障害福祉計画や地域福祉計画策定の際に策定委員会において意見をいただきながら進めてきました。今後も既存の委員会を活用していきたいと考えております。

**一問** 多賀城郵便局の利用者の住民より不便性を訴える声が聞かれます。理由として建物の面積、駐車場の問題です。駐車場に入ります際、場所が狭く利用しづらい、道路脇に駐車する人たちが多く歩道まで車面を乗り上げている、通行車両も多く高齢者にとっても危険です。安全、安心のまちづくり、市長にお考えを伺います。

**答** 御指摘のような状況にあることは承知しております。郵便局は市民の皆様にとって身近な施設であることから、郵便局から移転先選定に関して御相談がありました際には、柔軟に対応してまいりたいと考えております。

**二問** 市役所東庁舎の建て替え計画について先延ばしが問題になっているようですが、熊本県においても大地震が発生しました。多賀城市役所の東庁舎は築46年で老朽化が進んでいます。市長に対応を伺います。

**答** 平成25年1月に開催されまし

た東日本大震災調査特別委員会において、東日本大震災で中断していた東庁舎耐震対策を進めるべく説明させていただきました。東庁舎は、御指摘のとおり、老朽化が進んでいることや手狭であることなど課題を抱えておりますので、早期に結論を出すべく検討を重ねてまいりますので、御理解をお願いします。



多賀城郵便局



自由民主党 雨森 修一

1 多賀城郵便局の場所について  
2 市役所東庁舎の建て替え計画  
について



自由民主党 金野 次男

### 1 交通安全弱者対策(通学路) 2 多賀城消防庁舎の整備計画

**一問** ①かねてから地域住民が要望している多賀城東小学校・東豊中学校の通学路線笠神五丁目交差点への横断歩道の設置について方向性を伺います。②横断歩道設置につき多賀城東小学校・東豊中学校の案内看板を見直すべきではないでしょうか。

**答** ①横断歩道の設置にあたっては、歩行者の安全を図るための滞留スペースの確保が必要であるため、歩道整備等を行うこととしております。塩釜警察署からは、前向きに検討するとの回答を得ておりますので御理解をお願いします。②看板を設置した当時と周辺の道路環境が大分変わっているところもありますので、検討させていただきたいと思っております。

**二問** 塩釜地区消防事務組合では、老朽化が著しい多賀城消防署と多賀城西部出張所を統廃合します。①建設基本計画は平成29年度、建設工事は平成30年度の目標ですが、現時点での塩釜地区消防事務組合



との協議の状況はどのようになっていますか。②同施設は本市の津波復興拠点として市民の関心事でもあります。津波復興拠点構想の広報をどのようにお持ちですか。

**答** ①円滑な移転工事が実施できるよう塩釜地区消防事務組合と調整・協議を進めております。②消防署や備蓄倉庫等の設計がまとまり次第、お知らせしたいと考えております。



日本共産党 中田 定行

### 1 国保都道府県単位化の現状と問題点 2 保険者支援金を使つての国保引き下げ

**一問** 平成30年度から、国保の保険者が県と市になるという国保55年の歴史の中での大転換が行われます。県単位化に向けて現時点での進捗状況はどうなっていますか。県単位化で想定される問題等をどうとらえていますか。現時点でも高いといわれる国保税がさらに高くなる懸念はありませんか。

**答** 平成27年12月に、県と県内市町村の担当課長で構成する国民健康保険運営連携会議、担当係長クラスで構成する財政部会と事務処理標準化部会を設置して議論を進めております。県から示される標準保険税率や資産割の取扱いについては、国保税が高くなることも考えられますが、市民負担が大きくならないよう激変緩和措置を検討してまいります。

**二問** 平成27年度から国の保険者支援制度として一人当たり五千円程度市に配分されていますが、いくら配分され、どのように使いましたか。平成28年度についてはど

う考えていますか。

**答** 1人当たり8511円となっています。この制度は国民健康保険の財政の安定化を図るためのものであるため、保険給付費の増加に対応したほか、脳検診などの保健事業にも活用させていただきました。平成28年度も保険給付費の増加等に活用させていただく考えです。





公明党 齋藤 裕子

- 1 24時間使用可能なAEDの設置について
- 2 胃がん対策推進について
- 3 子育て応援メールの配信について

**一問** 心停止で倒れた時の迅速な心肺蘇生法とAEDの有効な救命措置が1人の命を救うことから、24時間使用可能な誰でもわかるコンビニへのAEDの設置を検討してはいかがでしょうか。

**答** 塩釜地区消防事務組合管内における救急車の平均現場到着時間は全国平均よりも短時間であり、救急体制が充実していると言えます。AEDの有効性は十分認識しておりますが、現段階では御提案の状況下にはないと考えております。

**二問** 胃がんの主な原因がピロリ菌と言われています。予防、早期発見の重要性からこの先の胃がんリスクを取り除く事を最優先課題として、本市でピロリ菌リスク検査の導入をしてはいかがでしょうか。

**答** 胃がん検診によって受診勧奨をすることが、胃がんの早期発見・早期治療により効果的と考えますが、今後関係機関に相談していきたいと思います。



AED (自動体外式除細動器)

**三問** 妊娠から出産、育児、入学までの間にタイムリーなアドバイザーや情報を伴走型で登録した携帯電話等へ無料配信する「子育て応援メール」を検討してはいかがでしょうか。

**答** 相互に顔が見える関わりを中心とした活動の充実と展開を図り、ホームページ等のインターネットによる情報提供も併せて子育て不安の解消に向けた施策を行ってまいります。

**一問** ①災害公営住宅で発生した孤独死を繰り返さないための取組みとして、高齢世帯の名簿を作り、見守りのための定期訪問や緊急通報・安否確認に必要な機器整備をされたい。②復興住宅等へ転居が進んでいますが、自立再建に向けて経済的困窮への対応が課題となります。市独自の生活支援の手引きを作り、被災入居者に配布されたい。

**答** 施設に御協力をいただき、昨年度の市総合防災訓練から移送訓練を実施しております。今後も継続して訓練を実施してまいります。  
**三問** 来年4月から県の補助金が引き上げられます。本市もそれを受けて中学3年まで拡充されたい。

**答** 宮城県知事が「今年秋頃までに具体的な内容を固める」と表明しておりますので、その推移を見ていきたいと考えております。

**答** ①桜木住宅と新田住宅では、自治会を中心とした見守り体制の構築を進めています。また、災害公営住宅には全戸に緊急通報機能内蔵のインターホンを設置しています。②県作成の「みやぎ被災者生活支援ガイドブック」を配付しているため、市独自の引き成り作成は考えておりません。

**二問** 災害時に福祉避難所が十分機能するよう支援や受入先確保等の訓練を行い、行政が調整できる仕組みを作られたい。



- 1 災害公営住宅入居者の生活支援
- 2 福祉避難所の整備強化
- 3 子ども医療費拡充について

日本共産党 佐藤 恵子

# 第1回臨時会

3月28日に第1回臨時会が開催されました。

## 第1回臨時会 市長が提出した議案

1	職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について 平成27年人事院勧告に準じ、一般職の職員等の給料月額と期末勤勉手当の支給割合を改正しました。
2	市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例について 平成27年人事院勧告に準じ、市長等の期末手当の支給割合を改正しました。
3	多賀城市水道事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について 平成27年人事院勧告に準じ、水道事業管理者の給料月額と期末手当の支給割合を改正しました。
4	議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について 職員の給与改定等を踏まえ、議員報酬の額及び期末手当の支給割合を改正しました。
5	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例について 職員の給与改定等を踏まえ、特別職の職員で非常勤のもの報酬の額を改正しました。
6	財産の取得について（雨水地下貯留施設用地） 多賀城市土地開発公社が先行取得していた栄四丁目の土地を雨水地下貯留施設用地として取得します。
7	平成27年度多賀城市一般会計補正予算（第10号） 人事院勧告に伴う給与等の改定、城南小学校校舎大規模改造事業など、一般会計で16億2千878万9千円を追加しました。
8	平成27年度多賀城市下水道事業特別会計補正予算（第7号）
9	平成27年度多賀城市水道事業会計補正予算（第4号）
10	平成28年度多賀城市一般会計補正予算（第1号） 人事院勧告に伴う給与等の改定による増額のほか、平成27年度に前倒しになった城南小学校校舎大規模改造事業（長寿命化改良工事）の減額など、一般会計で3億5千326万5千円を減額しました。
11	平成28年度多賀城市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
12	平成28年度多賀城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
13	平成28年度多賀城市介護保険特別会計補正予算（第1号）
14	平成28年度多賀城市下水道事業特別会計補正予算（第1号）
15	平成28年度多賀城市水道事業会計補正予算（第1号）

第1回臨時会結果

## 第1回臨時会 表決結果一覧

各議員が出した結論は

案件等の番号	自由民主党								日本共産党				公明党			市	新	無	審議結果
	鈴木新津男	江口正夫	伏谷修一	米澤まさ子	金野次男	森長一郎	雨森修一	吉田瑞生	中田定行	戸津川晴美	藤原益栄	佐藤恵子	阿部正幸	齋藤裕子	根本朝栄	昌浦泰己	竹谷英昭	板橋恵一	
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は公正中立の立場から表決に加わりません	原案可決
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
7	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
8	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
9	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
10	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
11	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
12	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
13	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
14	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
15	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決

表示の説明 賛成は○ 反対は× 欠席は欠

会派名 自由民主党=自由民主党多賀城市議団 日本共産党=日本共産党多賀城市議団

公明党=公明党多賀城市議団 市=市民クラブ 新=新世紀クラブ

板橋議長は公正を期するため無会派になります。

# 新多賀城グルメブランド「しろのむらさき」



## ブランド名：「しろのむらさき」

「しろのむらさき」とは、古代陸奥国の国府として栄えた多賀城跡や周辺から「黒春米（こくしょうまい）」と墨書きされた木簡が出土したことから、古代より作付けされていたと言われている古代米を使用した食品のブランド名です。

多賀城の「城（しろ）」と古代米の色「紫（むらさき）」を組み合わせた造語です。

※ロゴマークは、キラキラ輝く「米」の字をデザイン

## 多賀城 しろのむらさき 取扱店の紹介

取扱店名	商 品 名	連絡先
小野屋ホテル	オリジナルブレンド 古代米麺	022-362-6381
菓匠榮太楼	古代米ゆべし ※タガの柵でも販売しています。	022-362-0235
(株)カトーマロニエ	古代米のカトルカール	022-356-5514
ちやいな館 囃喰炒 (くっちゃお)	古代米五目炒飯・多賀城日本刀春巻(古代米入)・古代米入りむらさき杏仁・多賀城定食(古代米入り炒飯)	022-363-1992
博物館レストラン古代米屋 グリーンゲイブル	さくら米粥、多賀城さくら米あんぱん、さくら米おはぎ、おもわく麺、特選黒米	022-368-0616
コトリコーヒー	古代米ピクルス 古代米カンパーニュ	070-5320-2048
(株)すずこう	おもわく姫、古代米おこげのわかめスープ、古代米リゾット風わかめスープ、多賀城産古代米	0120-39-8850
タガの柵	阿久玉御膳、古代米ゆべし、多賀城産古代米、特選黒米、古代米おこげのわかめスープ、古代米リゾット風わかめスープ	022-702-3277
洋菓子店ピュイダムール	多賀城古代米ロール、多賀城カステラ「古代米」、多賀城産古代米 米っこサブレ、ガトー酒粕、ほろよい娘	022-367-9150
みそらの郷	多賀城産古代米 ※すずこう、タガの柵でも販売しています。	022-368-7312
理研食品(株)本社工場	古代米おこげのわかめスープ 古代米リゾット風わかめスープ ※工場では販売しておりません。すずこう、タガの柵、多賀城市観光協会でも販売しています。	022-365-6446

※市内で古代米を使用した商品は他にもありますが、ブランド立ち上げに参加した取扱店のみを掲載しました。

「しろのむらさき」の詳細については、多賀城市観光協会（022-364-5901）にお問い合わせください。



山形県



# 山形県東置賜郡川西町・天童市

平成28年6月27日(月)～6月28日(火)



表紙から、目を奪われ全員がため息をつくほどの出来栄でした。



## 【川西町】

平成28年6月27日(月)、川西ダリヤで有名な山形県川西町を視察してまいりました。

川西町の「議会だより」は、町村議会広報全国コンクールで2年連続最優秀賞を受賞。「町民参加の紙面づくり」が評価され、史上初となる連覇でした。

広報誌を通じて議会活性化の取り組みを住民に伝えようとする姿勢、全国の議会から目標とされる立場にあっても原点を忘れない紙面づくりへの取り組み、今回の視察先として選定した理由もここにあります。

昭和30年の創刊当初から編集は議員のみで行うことを基本としており、町内7地区から8名の方に依頼して議会等に対する意見を掲載している広報モニター（平成11年～）や、写真の愛好家（写真部門）や教員経験者（文章部門）の方から校正の際に意見をいただく広報アドバイザー（平成21年～）を登用しております。

また、議員全員で広報懇談会を組織し（平成21年6月～）、広報広聴常任委員会が発行する「かわにし議会だより」の編集支援・情報提供・提言等を行っており、この取り組みについては、初めて知る内容でした。

読者である住民との距離が近い、的確な見出し、読みやすい記事、写真の効果的な配置、企画編集が高い水準がうかがえます。

特に関心があったのは、編集・企画で、政策提言があったり、1年後の検証結果を公表したりと議会活動と広報の連動にありました。また、議会全体に「広報」に関するの共通認識があったことは、正に別格でした。

みなさまに愛される広報を目指して

# 広報特別委員会視察報告



## 【天童市】

視察2日目の6月28日(火)、友好都市の天童市議会を訪問し、広報委員会の研修を行いました。

天童市議会議長の歓迎のごあいさつ後、伊藤和子広報委員長による「市議会だより」作成要領の説明を受け、質疑応答が行われました。

本市と同様に、「議会だより」を多くの市民の方々に読んでいただくための改善がされていました。

例えば、広報委員会の委員構成では、常任委員会から各1名、広報委員として選任し、予算委員会等での審査内容を専門的見地から精査し、その内容をわかりやすく市民に伝える工夫がされていました。

また、市民の意見・要望を汲み取り、市政に反映させるため、年2回開かれる市民との議会報告・意見交換会での内容を掲載する、あるいは「市民の声」のコーナーに、意見・要望を市民に依頼して掲載する等の工夫がなされていました。

本市の広報特別委員会も多くの市民の方々に「議会だより」を読んでいただき、市政の状況・議会の活動状況を理解していただくために、なお一層、「議会だより」が読みやすく身近に活用いただけるよう努力していきます。

最後に、天童公園にある愛宕沼<sup>あたじ</sup>には、本市からの「あやめ」の花がきれいに咲いていて、遊歩道を散策する市民に親しまれていました。

# 今回の表紙

春は市内の小・中学校の行事がたくさんあります。その中から小学校3校取材しました。

## 【多賀城小学校 音楽朝会】

5月18日(水)、多賀城小学校で今年度最初の音楽朝会がありました。1年生は初めての体験です。写真は1・2年生が並んで歌っているところを撮影しました。歌った曲は「にじ」。全体合唱の前に4回、部分練習をして最後は素晴らしい合唱となりました。まさに音を楽しむ朝の会でした。

## 【多賀城八幡小学校 運動会】

5月28日(土)は、多賀城八幡小学校運動会でした。まつば児童会の今年度の運動会スローガンは「最後まで仲間と共にベストをつくせ」でした。晴天の空の下、全校児童は紅組と白組に分かれ、優勝を目指しベストをつくしました。

## 【山王小学校 避難・引き渡し訓練】

6月10日(金)、山王小学校では、6月12日の「みやぎ防災の日」にあわせて避難・引き渡し訓練を実施しました。13時40分に地震発生の放送と同時に、机の下に避難（シェイクアウト）、その後、津波警報が出たため、校舎最上階の4階に全校児童が避難しました。写真は4階へ避難している時のものです。その後教室に戻り、14時10分から30分まで保護者への引き渡し訓練がされ、14時35分に各地域別に先生が引率して集団で下校しました。

今回、実際の教育現場に足を運んで感じたことは、児童・生徒の生きる力を育むということを目の当たりにできたことでした。入学したての1年生が共に歌い、運動会での集団行動になじみ、一生懸命避難している姿は、教育が成せる力ゆえと実感いたしました。

(レポーター 昌浦 泰巳)

## ■表彰

- ・議長在職4年以上  
板橋 恵一 議長
- ・議員在職25年以上  
昌浦 泰巳 議員

5月31日に開催された第92回全国市議会議長会定期総会において、板橋恵一議長、昌浦泰巳議員が表彰を受けました。  
この表彰は、永年にわたり、議員活動を通じて市政の振興に寄与された功績に対し贈られるものです。

## ■感謝状

板橋 恵一 議長

5月31日に開催された第92回全国市議会議長会定期総会において、板橋恵一議長が感謝状を受けました。

この感謝状は、全国市議会議長会産業経済委員として会務運営の目的遂行に寄与された功績に対し贈られるものです。

私

も

ひ

と

こ

と

議会を傍聴したみなさんからの感想や意見です。

完成し移転も済んだ災害公営住宅で、異臭騒動で新聞記事になった問題だけでも孤独死が判明している。公営住宅の住民(知人)への聞き取り調査をしてみると実際にはもう少し孤独死の件数が多いようだ。自治会が組織され交流を活発化する動きもあるが、公営住宅を建ててからの行政・市議会・町内会からのソフト面でのサポート体制を充実させないと、高齢化世帯と独居世帯が多いことから深刻な問題がなくなるなら可能性が高い。非常に緊急性が高い。行政側・市議会議員が現場視察をしているはずであるが、報告を見ていると居住者の心に寄り添うレベルの本質的な課題と向き合っていない。

熊谷 敏晴さん(東田中在住)

## 多賀城の明日が見える 議会傍聴においでください

### 次回の定例会は、9月中旬の予定です。

- \*日程は、広報多賀城・市ホームページでお知らせします。
- \*定例会本会議、予算・決算特別委員会は、インターネットでもご覧いただけます。

### 編集後記

多賀城のあやめも咲き誇り、梅雨入りと共に平成28年第2回の定例会の開会となりました。18歳選挙権が国政で初めて適用される、7月の参議院選挙を目前に東京都知事の辞任報道がありました。憤りを感じた一人として、若者に大人の姿勢が問われる出来事だと思いました。

私も広報特別委員として、4回目の編集作業の取り組みとなりました。若者が市政に関心を持っていただけるように、また皆様のご意見ご要望を大切に、議会だよりの作成にしっかり取り組んでまいりますのでよろしくお願い致します。

(齋藤 裕子)

#### ●広報特別委員会

- |      |     |     |
|------|-----|-----|
| 委員長  | 昌浦  | 泰巳  |
| 副委員長 | 戸津川 | 晴美  |
| 委員   | 鈴木  | 新津男 |
| 委員   | 江口  | 正夫  |
| 委員   | 米澤  | まさ子 |
| 委員   | 齋藤  | 裕子  |



# 追跡レポート

## どうなってるの？ 多賀城市のふるさと納税

### —ふるさと・多賀城応援寄附—

平成20年に開始された「ふるさと納税制度」は、応援したい自治体に寄附をすることで、税が軽減され、返礼品の特典もあるというもので、全国的に注目を集めています。

そこで、今回は、本市のふるさと納税の状況について追跡してみました。

#### 【ふるさと・多賀城応援寄附（個人）の状況】

	市 内		市 外		合 計	
	件数	寄附額 (千円)	件数	寄附額 (千円)	件数	寄附額 (千円)
平成20年度	16	841	13	520	29	1,361
平成21年度	20	1,071	10	350	30	1,421
平成22年度	15	1,526	7	175	22	1,701
平成23年度	13	11,238	19	1,662	32	12,900
平成24年度	9	365	13	474	22	839
平成25年度	13	5,912	15	297	28	6,209
平成26年度	11	11,431	22	544	33	11,975
<b>平成27年度</b>	<b>94</b>	<b>5,285</b>	<b>4,485</b>	<b>142,231</b>	<b>4,579</b>	<b>147,516</b>

本市でも、平成27年度は、件数で前年度比約139倍、寄附額でも約12倍となっています。伸びの要因としては、返礼品が大きく変わったことがあげられます。返礼品は、個人で1万円以上の寄附をされた方に、寄附金額の半額程度の商品をお送りするもので、市民の方もご利用いただけます。

それまで「多賀城市史」と「レターセット」であった返礼品が、平成27年9月から、市内の事業者さんから提供される食品など、約150種類の品物に変わりました。なお、返礼品として喜ばれているものは数多くありますが、詳しくは、市のホームページ等をご覧ください。

多くの方々からいただいた寄附金は、震災復興をはじめ、より住みやすい多賀城を目指し、有効に活用させていただきます。

(レポーター 戸津川 晴美)



(返礼品イメージ)